

診察担当表

対象期間：2018年4月1日～4月30日 予定は変更となる場合もございます。ご不明な点は、総合窓口または外来受付にお問い合わせください。

はるひ呼吸器病院 外来診察担当表 ●…内科 ●…呼吸器内科 ●…消化器内科 ●…循環器内科 ●…呼吸器外科

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	第1診察室	小橋 ●	齊藤 ●	小橋 ●	齊藤 ●	直海 ●●	齊藤 ●
	第2診察室	佐々木 ●	櫻井 ●	米田 ●	櫻井 ●	小佐野 ●	小橋 ●
	第3診察室	加藤 ●	小佐野 ●	佐野 ●	佐々木 ●	岩村 ●	直海 ●
	第4診察室	-	岩村 ●	-	岩村 ●	-	-
専門外来	禁煙外来 毎週火曜 午前 米田 (呼吸器内科)						
外来	セカンドオピニオン外来 第2木曜 午後 齊藤 (呼吸器内科) ※完全予約制						

※はるひ呼吸器病院では、救急対応を行っております。 休診日：日曜・祝日
急な発熱・喘息発作等の内科的疾患は、24時間対応させていただきます。

須ヶ口クリニック 外来診察担当表 ●…呼吸器内科

外来診察時間		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	9:00～12:00 (受付 8:30～11:30)	米田 ●	米田 ●	齊藤 ●	米田 ●	齊藤 ●	休診
夕方	17:00～19:30 (受付 17:00～19:00)	齊藤 ●					

休診日：土曜・日曜・祝日

※休診・代診のお知らせ

※はるひ呼吸器病院 呼吸器内科 櫻井医師は、4月3日(火)より外来診察を開始します。

面会時間

平日	2A・3A病棟	13:00～20:00
	3B病棟	15:00～20:00
土曜・日曜・祝日		13:00～20:00

※患者さまの症状により、面会時間を調整させていただきます。ご了承ください。

無料送迎車時刻表

平日(土日、祝日除く)に「はるひ呼吸器病院」の白のワゴン車で無料送迎を行っています。

西春駅 西口	はるひ呼吸器病院 前	須ヶ口クリニック 前	はるひ呼吸器病院 前
8:20 発	9:15 発	8:50 発	9:55 発
9:35 発	10:40 発	10:15 発	11:15 発
11:00 発	12:00 発		

送迎車乗り場

はるひ呼吸器病院 前：はるひ呼吸器病院正面玄関 あしがるバス バス停

須ヶ口クリニック前：須ヶ口クリニック 正面 敷地内駐車場

西春駅：西春駅 西口 ローター内

※交通事情により、発着の遅延、乗降場所の変更等がある場合があります。 ※やむをえず、予告なく運休になる場合がありますのでご了承ください。

発行日：2018年3月25日 発行：医療法人清須呼吸器疾患研究会



医療法人清須呼吸器疾患研究会

はるひ呼吸器病院

〒452-0962 愛知県清須市春日流8番地1
電話番号:052-400-7111 FAX:052-400-7133

須ヶ口クリニック

〒452-0905 愛知県清須市須ヶ口2332番地2
電話番号:052-400-5281 FAX:052-400-7097

Facebookページは
こちらから>>>
“いいね!”お待ちしております♪



呼吸ケア教室

2018年3月15日(木)に呼吸ケア教室を開催しました。今回の呼吸ケア教室では、寺澤薬局長が「禁煙のメリットと最新のタバコ事情」をテーマに講演しました。

講演では、禁煙のメリットや最近話題となっている加熱式タバコ、電子タバコについての説明がありました。禁煙することで、健康面、コスト面において具体的にどんなメリットがあるのかを説明した後、加熱式タバコ、電子タバコ、紙巻タバコとの違いについて説明がありました。

全ての加熱式タバコは世界に先駆けて日本で最初に発売されています。それは、日本のタバコの包装やラベルなどの広告宣伝規制が世界の基準よりも非常にゆるく、諸外国に比べて好条件で新型タバコを発売することができるためです。こうした現状によって、日本では爆発的に加熱式タバコが認知され入手困難になるほど世間に浸透しました。

当院では、毎週火曜日に米田医師による禁煙外来を行っています。医師や禁煙認定薬剤師など病院のサポートを受けながら、禁煙することができます。禁煙したい!と思っている方、お気軽にお問い合わせください。

呼吸器ケア管理室では、月に一度開催していた患者さま向け勉強会「呼吸ケア教室」を4月16日より平日(祝日を除く)に毎日開催します。

呼吸ケア教室	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
【開催時間】 15:00～15:15	テーマ COPDの日常生活の工夫	運動療法	薬物療法	疾患について	栄養療法
【場所】 1F多目的室	講師 慢性呼吸器疾患看護認定看護師	理学療法士	薬剤師	医師	管理栄養士

どなたでも参加可能です。

参加希望の方は当日直接会場(1F売店横 多目的室)にお越しください。

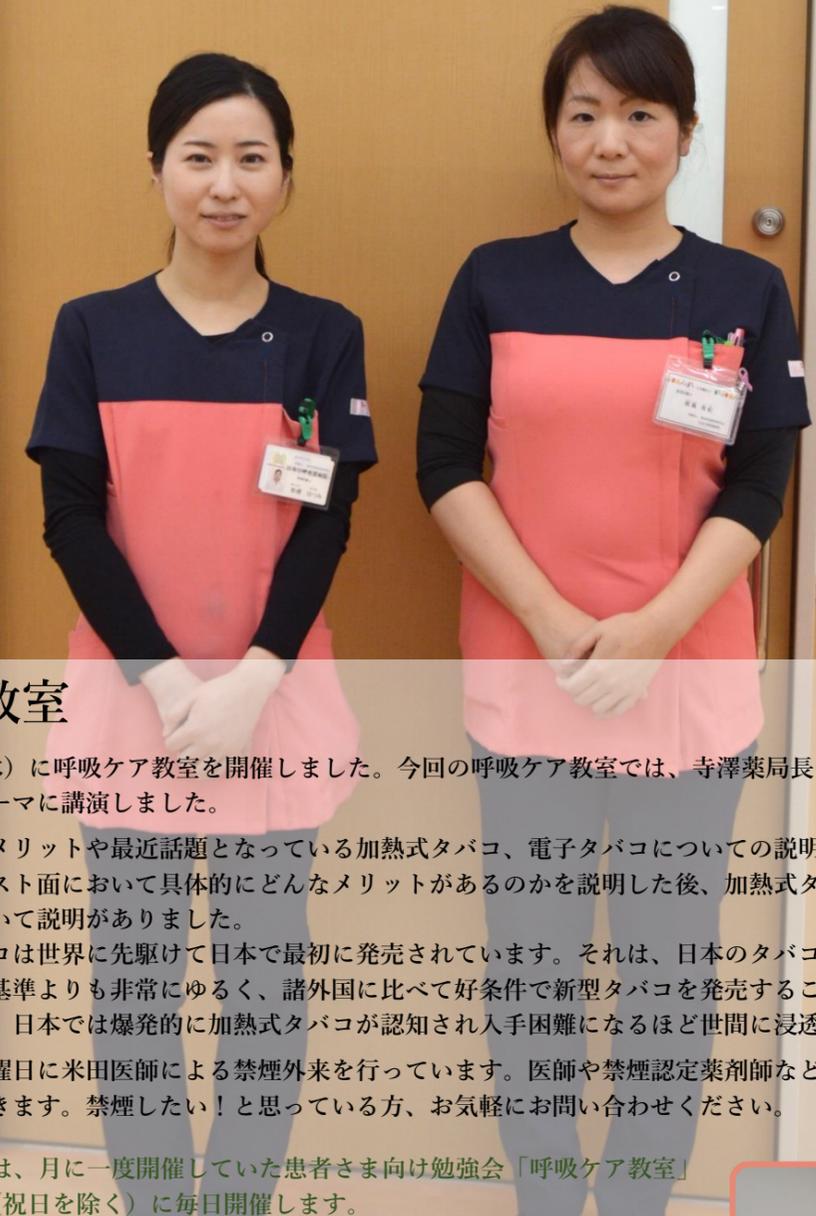


清須の息吹 4

2018年
月号
Vol.22

Kiyosu
Respiratory
Medical
Hospital

栄養指導室



法人の話 第22回「栄養科」

当院の栄養科では、主に3つのことを念頭に置き仕事をしています。

- I. 栄養指導・栄養相談を通して食事についての情報提供を行い、患者さまの生活を支えること
- II. 患者さまの病状や栄養状態に合わせた食事の提供をし、早期回復を図ること
- III. 衛生管理された安全でおいしい食事を患者さまに提供すること

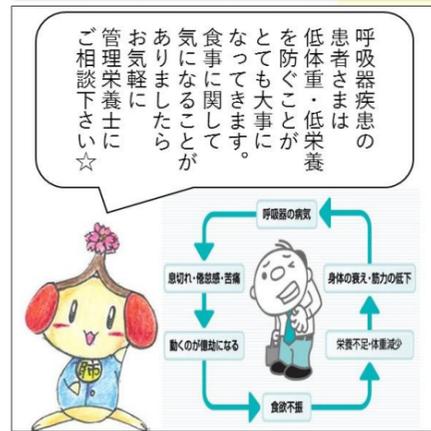
これらを中心に、栄養面から患者さまのサポートを行っています。

栄養指導や栄養相談では、医師の診断に基づき患者さま個々に合わせた食事の情報提供を行っています。呼吸器疾患患者さまの多くは、呼吸がしづらくなる事により運動量が低下し、食欲が落ち、痩せてしまいます。そうして痩せてしまった結果、ますます運動量が低下して、食欲が落ち、更に痩せてしまうという悪循環に陥ってしまいます。栄養科ではこの悪循環から抜け出すために患者さまの栄養指導や栄養相談を行い患者さまの生活を支えるように日々取り組んでいます。

栄養指導・栄養相談は、外来患者さま・入院患者さまどちらも行っています。患者さまの生活スタイルや食事への思いを踏まえて、普段の食事内容や分食や間食・栄養補助食品の摂り方など個々に合った形のお食事の情報提供をこころがけています。呼吸器疾患患者さまはもちろん、それだけでなく、糖尿病や高血圧などの内科的疾患患者さまにも対応しています。個人で受けられたい方、ご家族と受けられたい方は、まずご相談ください。お時間を患者さまのご都合に出来る限り合わせ対応させていただきます。

その他当院では、安全でよりおいしいお食事を提供できるように、年に2回入院患者さまを対象としたアンケート調査を行っております。その結果を元に食事内容や提供方法について話し合い、献立と衛生管理の更なる向上へ繋げています。

お食事に関する不安や栄養指導・栄養相談のご要望がございましたら、お気軽に総合受付までお声かけください。管理栄養士がスケジュールを合わせて対応させていただきます。



医療安全対策講習会を行いました

2018年3月15日に医療安全対策委員会による職員向け講習会を行いました。講師にはSOMPOリスクアマネジメント株式会社 星野様をお招きし、「患者、家族とのコミュニケーション」をテーマにご講演いただきました。



講習会では、コミュニケーションの基本や患者さまと医療者のコミュニケーションの事例を挙げ、患者さまとの関わり方についてお話いただきました。患者さまに親身に寄り添うことで、患者さまの意図をくみ取ることができます。

医療を提供する上では、こうしたコミュニケーションをとることで、気配りやきめ細やかな対応をすることが重要です。今回は、医療安全の視点から、医療者に求められるコミュニケーションを学ぶ機会となりました。

当院ではこのような勉強会を通して、患者さまやご家族の方に信頼される医療を提供できるよう努めてまいります。

今月の一品

さわらの甘酢炒め

<材料> 1人分

さわら	1切れ	玉ねぎ	中1/4個
塩(下味用)	適量	赤パプリカ	1/4個
小麦粉	適量	黄パプリカ	1/4個
油	適量	ピーマン	1/2個
		砂糖	小さじ1/2
		酢	小さじ1
		しょうゆ	小さじ1



<作り方>

- ① さわらは3等分に切り、塩で軽く下味をする
- ② ★の調味料を合わせておく
- ③ ①に小麦粉をつけてフライパンで焼いて中まで火を通し、一旦取り出す
- ④ フライパンに油を引き、玉ねぎ⇒ピーマン⇒パプリカを順に炒め、少ししんなりしたところに③を加え、★を回し入れて味をつける

<豆知識>

漢字で「鯖」と書くように、さわらは春を告げる魚として知られています。さわらの身は、くせが少なく淡泊な味わいのため万能な魚です。良質なたんぱく質を含み、必須アミノ酸がバランスよく揃っています。

脂質には不飽和脂肪酸の一種であるDHAやEPAを含みます。DHAやEPAは血管の柔軟性を保ち、血液をサラサラにして流れを良くする効能で知られる栄養です。その他、中性脂肪の低下や血栓を防ぎ、脂質異常症や高血圧、動脈硬化の予防にも効果や効能があります。

パプリカの鮮やかな赤や黄色は、緑黄色野菜の豊富な栄養の証。ビタミンCやβ-カロテンなど、体にいい成分がたっぷり詰まっています。パプリカはビタミンPの働きでビタミンCが壊れにくくなっているので、油で加熱調理して食べるのがおすすめです。パプリカに含まれるβ-カロテンは、油と一緒に調理をすると、吸収率がよくなります。

呼吸ケア勉強会 「人工呼吸器の基礎知識について」

2018年3月に呼吸ケア管理室主催の職員向け勉強会を開催しました。今回の勉強会は、「人工呼吸器の基本操作について」をテーマに行いました。

勉強会では、当院で使用している人工呼吸器の基本操作について、慢性呼吸器疾患看護認定看護師である西村主任と西城ME(臨床工学技士)より説明がありました。

人工呼吸器とは、呼吸を人工的に管理するための医療機器です。病気により呼吸がしにくくなった患者さまの呼吸に人工的に介入することで呼吸の機能を維持します。そうして、人工呼吸器が肺の機能を代用することで、患者さまの生活の質の低下を最小限に留めることができます。当院は、呼吸器疾患専門病院であるため人工呼吸器を扱う機会が多くあります。

今回の勉強会では、患者さまへ医療を提供する全職員が、患者さまの命を繋ぐための人工呼吸器に必要な知識を習得するよう開催されました。

勉強会では、人工呼吸器の基本操作、注意点や緊急時の対応などの説明と、受講者自身が人工呼吸器の操作を行い、理解を深めました。

当院では、このような勉強会を通して、呼吸器疾患専門病院として、専門性の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。



Q&A 栄養指導って何？

当然ながら、食事は人間の体にとってとても重要なものです。そして、患者様の疾病の進行の防止や回復、予後などにも非常に重要な影響を及ぼします。

食事栄養指導は栄養管理士が患者様からお話を伺いながら、患者様一人ひとりの生活リズムやライフスタイル、お仕事などに合わせた食事の方法を提案、アドバイスすることで患者様の疾病をより良い方向へコントロールするというのが目的です。無理なく継続できる食事の改善方法や、外食、お惣菜等の取り方も具体的に伝えることが可能です。

当院でも専門の管理栄養士が食事栄養指導を行っております。外来でも行っておりますので、気になる方はお気軽に医師にご相談ください。